

TamaHome®

第 28 期 株主通信

2025年6月1日 ~ 2026年5月31日



Happy Life, Happy Home.

品質も、価格も、叶う家。

タマホーム株式会社

証券コード：1419

タマホーム

検索

<https://www.tamahome.jp>

スマートフォンでもご覧いただけます



会長メッセージ

経営理念を軸に、
着実な成長を目指して

代表取締役会長

玉木 康裕



中期経営計画を通じた経営理念の実現

株主の皆様には、日頃より当社事業へのご理解とご支援を賜り、心より御礼申し上げます。

当社は創業以来、「より良いものをより安く提供することにより社会に奉仕する」という経営理念のもと、住まいづくりを通じてお客様の暮らしに寄り添い続けてまいりました。この理念は、時代が変化する中においても変わることのない、当社の原点であります。

足元の住宅市場は、人口動態の変化や住宅需要の多様化に加え、資材価格や建築コストの上昇などの影響を受け、決して楽観できる環境ではありません。そのような環境下において、当社は現在、将来に向けた体制をしっかりと整えていく重要な時期にあると考えております。

前中期経営計画においては、事業の拡大と収益基盤の強化に取り組んでまいりましたが、外部環境の変化や営業人員の確保・育成の課題等もあり、当初想定していた水準には至りませんでした。こうした経験を真摯に受け止め、現在は足元を固めながら、より実効性の高い経営への転換を進めております。

現在は、注文住宅事業を中心とした収益基盤の強化に加え、各事業の役割を見直しながら、安定した成長を実現するための土台づくりを進めております。また、人財の採用・育成にも引き続き力を入れ、将来にわたって持続的に成長できる体制の構築に取り組んでおります。

株主還元につきましては、重要な経営課題の一つと認識しておりますが、足元では事業基盤の強化と将来に向けた投資とのバランスを重視し、慎重に判断を行っております。今後は、収益力の向上を通じて、株主の皆様への還元の充実にもつなげてまいりたいと考えております。

持続的な成長と企業価値の向上への取り組み

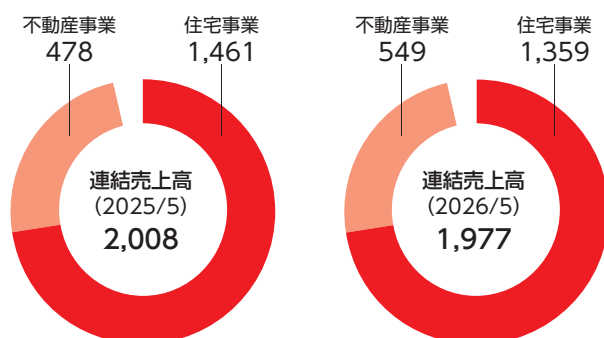
当社はCSR基本方針「5つのHappy」のもと、事業活動そのものを通じた社会貢献に取り組んでおります。お客様に安心・安全で快適な住まいを提供する「Happy Life」、従業員がやりがいを持って働ける環境づくりを進める「Happy Work」、お取引先様との公正な関係を大切にする「Happy Business」、地域社会とのつながりを深める「Happy Community」、そして環境への配慮を重視する「Happy Earth」など、様々な取り組みを通じて、すべてのステークホルダーの皆様にも価値を提供する企業を目指しております。

こうした取り組みを着実に積み重ねていくことが、結果として企業価値の向上につながるものと考えております。

今後は、新たな中期経営計画のもと、これまで培ってきた強みを活かしながら、事業のさらなる発展と企業価値の向上に努めてまいります。

株主の皆様におかれましては、引き続き当社の取り組みにご理解を賜り、長期的な視点でご支援いただけますようお願い申し上げます。

■ 事業別売上高構成 (単位: 億円)



住宅事業では、注文住宅において、地域限定商品および期間限定商品を中心に受注が堅調に推移するも、引渡棟数の減少が影響し、減収。不動産事業では、戸建分譲の引渡棟数が増加、オフィス区分所有権販売事業も売上寄与し、増収。

社長メッセージ

V字回復の実現に向けた 取り組み

代表取締役社長

玉木 伸弥



事業環境の変化と当期の業績概況

株主の皆様には、日頃より格別のご支援を賜り、厚く御礼申し上げます。

当期の事業環境は、住宅需要の減少に加え、資材価格や建築コストの高止まり、物価上昇や金利動向の影響などにより、引き続き慎重な状況で推移いたしました。当社においても、注文住宅事業における引渡棟数の減少により、売上高および利益は前年同期比で減少いたしました。

一方で、受注面においては、集客チャネルの見直しや紹介営業の強化、商品戦略の再構築を進めた結果、回復の兆しが見られております。こうした動きは一過性のもではなく、これまで取り組んできた施策の成果が着実に表れ始めたものと認識しております。

また、販売体制の強化や原価コントロールの徹底など、収益力の改善に向けた取り組みを進めており、業績は回復に向けた基盤が整いつつあります。ただし、住宅取得環境は依然として不透明であり、今後の受注動向についても慎重に見極めていく必要があると考えております。

収益力の回復に向けた取り組み

当社としては、収益力の回復を最優先課題と位置づけ、業績の早期回復、すなわちV字回復の実現に向けて取り組んでおります。中期経営計画「タマステップ2031」は、こうした課題認識を踏まえ、業績のV字回復を実現するための5ヵ年計画として位置づけております。

本計画の実行にあたっては、従来の延長線上ではなく、各施策の実効性と再現性を重視した経営を徹底してまいります。特に、受注の質の向上や営業プロセスの見直し、商品戦略の最適化など、個別施策の積み重ねを通じて、安定的に成果を創出できる体制の構築を進めております。これにより、一時的な回復にとどまらない、持続的な収益力の向上を実現してまいります。

人的資本の強化については、当社の成長を支える重要なテーマと位置づけております。営業人員の採用および育成

の強化を進めるとともに、働き方改革の推進により、従業員の生産性向上と定着率の改善を図っております。こうした取り組みが評価され、「健康経営優良法人2026(大規模法人部門)」に認定されました。

また、商品面においても、顧客ニーズの変化を捉えた商品開発を進めており、環境性能や快適性の向上など、付加価値の強化に取り組んでおります。今後も、住宅の本質的な価値を高める取り組みを継続してまいります。

株主還元については重要な経営課題と認識しておりますが、足元においては、業績の回復と事業基盤の再構築を優先すべき局面にあると判断し、資本配分の観点から配当予想の見直しを行いました。今回の判断は、将来の収益力向上と企業価値の回復に向けた取り組みを着実に進めるためのものであり、中長期的な株主還元の充実につなげてまいります。

中期経営計画「タマステップ2031」の推進

今後は、新たな中期経営計画「タマステップ2031」のもと、事業基盤の再構築と持続的な成長の実現に取り組んでまいります。本計画は、前中期経営計画における課題認識を踏まえ、業績の回復と成長基盤の強化を両立させることを目的とした5ヵ年計画として位置づけております。具体的には、注文住宅事業における収益基盤の強化を中核としながら、戸建分譲・リフォーム・不動産の各事業においても、それぞれの役割を明確化し、バランスの取れた事業ポートフォリオの構築を進めてまいります。また、人的資本への投資を通じて、営業力・施工力の強化を図り、持続的に成長できる組織基盤の整備にも取り組んでまいります。

さらに、資本効率を意識した経営や株主還元とのバランスにも配慮しながら、中長期的な企業価値の向上を目指してまいります。当社は、本中期経営計画の着実な実行を通じて、事業環境の変化に左右されにくい強固な経営基盤を構築してまいります。

株主の皆様におかれましては、今後の取り組みにご理解を賜り、引き続きご支援を賜りますようお願い申し上げます。

中期経営計画「タマステップ2026」の振り返り

「タマステップ2026」の初年度から第3事業年度にかけては、概ね計画に沿って推移し、着実な進捗を見せました。一方、第4事業年度以降は、住宅市場を取り巻く外部環境の急激な変化に加え、営業人員の確保・育成の遅れや施工体制運営上の課題等により、受注および販売の両面で制約が生じ、業績は当初想定を下回る結果となりました。こうした状況を踏まえ、事業規模の拡大と収益性の確保を両立するためには、人財を含む経営基盤の強化と、外部環境変化への迅速かつ柔軟な対応力の向上が重要であると認識しております。これらの課題を踏まえ、次期中期経営計画「タマステップ2031」では、より実効性の高い戦略のもと、持続的な成長と企業価値の向上を目指してまいります。

5ヵ年実績と2027年5月期予想

過去最高純利益

(百万円)

	2022年 5月期実績	2023年 5月期実績	2024年 5月期実績	2025年 5月期実績	2026年 5月期実績	2027年 5月期予想
売上高	240,760	256,065	247,733	200,817	197,740	230,000
営業利益	11,893	13,264	12,586	4,113	3,842	7,500
経常利益	12,346	13,477	12,877	3,789	3,757	6,700
親会社株主に帰属 する当期純利益	8,283	8,715	8,752	1,478	1,213	4,000

新中期経営計画「タマステップ2031」

目標数値

売上高

3,100 億円

営業利益

160 億円

営業利益率

5.3 %

基本戦略

基本戦略 ①

収益力の再構築(4つの事業の競争力強化と成長)

4つの事業の競争力強化による

持続的な収益基盤の構築

基本戦略 ②

人的資本投資を通じた成長と生産性の向上

人財を「コスト」から「成長投資」へ、

企業と人の共創・成長

基本戦略 ③

資本効率重視の経営(ROE25%へ)

規模追求型から、資本効率重視型へ

基本戦略 ④

規律あるキャッシュアロケーションと株主還元

成長投資と株主還元の両立

V字回復に向けた4つの事業別重点施策

注文住宅事業

- 創業より18万棟の販売実績から培ったノウハウを活かし、次世代型商品プラットフォームを構築
- 住宅性能、顧客属性、ライフスタイルなど複数の要素を統合し、多様化する顧客ニーズに対応
- 展示場中心の集客モデルから、多様な顧客接点を活用した営業モデルへの転換を推進



戸建分譲事業

- 自社ブランドの確立による競争優位性の強化および戸建分譲住宅の供給拡大
- 中規模分譲住宅の拡大による収益力強化
- エリア戦略型の用地取得と街並みを考えた分譲計画を通じて、持続的に価値を提供できる住まいづくりを推進



リフォーム事業

オーナー様基盤を起点とした点検

小規模メンテナンス

改修の提案

オーナー様住宅の
大規模リフォームへの展開

- 上記の展開により、収益機会の拡大を図る

ストック型
＋
成長型のハイブリッドモデルへ

不動産事業

- 仕入・販売体制の強化および事業領域の拡張を通じて、収益基盤の強化と事業規模の拡大を図る
- 優良不動産の取得・運用・再生を通じた持続的な収益基盤の構築



累計販売棟数 18万棟達成

2025年10月 タマホーム創業以来
累計販売棟数18万棟を達成

当社は創業以来27年間、住まいづくりに真摯に向き合い、累計18万棟の販売実績を築くことができました。

ステークホルダーの皆様並びに、すべてのお客様、お取引先様をはじめとする多くの関係者の皆様のご声援・ご支援の賜物です。

この数字は、私たちの誇りであり、これからのさらなる飛躍への原動力でもあります。

引き続き、すべてのお客様へ適正価格で高品質の住宅を提供するべく、さらなる発展に向け取り組みを進めてまいります。

ハウス・オブ・ザ・イヤー2025「優秀賞」を受賞

「木望の家グッド 地域限定商品シリーズ
(5・6・7地域)」が「優秀賞」を受賞

「ハウス・オブ・ザ・イヤー」は、建物外皮とエネルギー設備機器を一体として捉え、トータルとして省エネルギー性の優れた住宅を表彰する制度です。

タマホームでは、中心となる住宅事業において、環境負荷の削減につながる快適な住まいのご提供を目指しています。

今回の受賞は、当社住宅の高い性能が認められたものであり、今後ともお客様のニーズと、環境性能を両立させた商品開発に取り組んでまいります。



商品ラインナップ

タマホームの注文住宅

大安心の家



- 創業以来、多くのお客様に選ばれてきた主力商品
- 経営方針である「より良いものをより安く」を具現化

笑顔の家



- UA値0.23を実現した高気密・高断熱住宅
- 防災・防犯・メンテナンス性にも配慮した住まい

地域限定商品



- エリア特性とお客様ニーズを融合した地域密着型商品
- コストと品質の両立を追求した商品

木望の家



- 土地の有効活用ができる性能を重視した3階建ての商品
- 狭小地や二世帯、店舗併用など様々な用途に対応

木麗な家



- 価格を抑えながら基本性能を確保した商品
- 自由設計・注文住宅ならではのこだわりを実現できる住まい

シフクノいえ



- 家族構成・ライフスタイルに合わせた住まいを実現
- 平屋建て/2階建てで選択可能な企画型住宅

企業・IR情報

<https://www.tamahome.jp/company/ir/>



中期経営計画
についての
詳細はこちら >>>



■ 会社概要

商 号	タマホーム株式会社
設 立	1998年6月3日
資 本 金	43億10百万円
従 業 員 数	連結3,308名
グ ル ー プ 会 社	連結11社

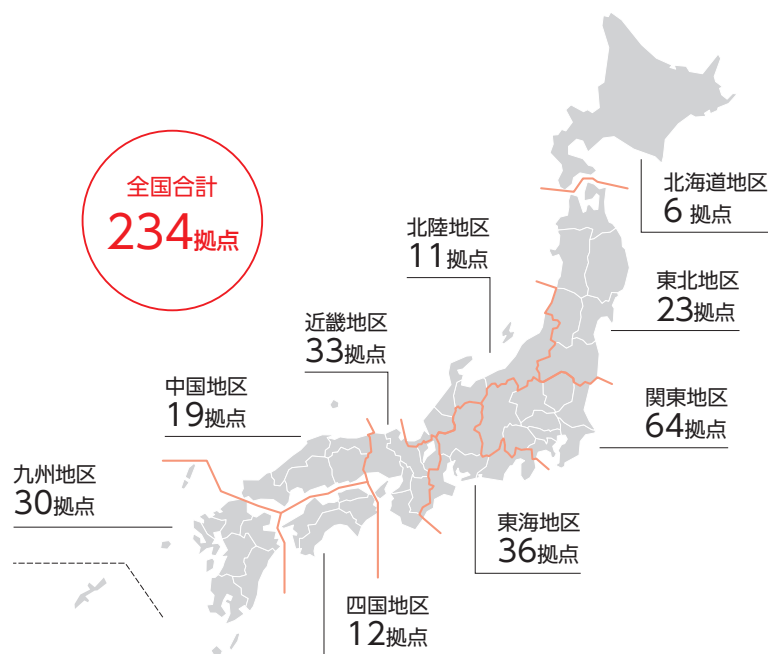
■ 役員 (2026年5月31日現在)

代表取締役社長	玉 木 伸 弥
代表取締役会長	玉 木 康 裕
専 務 取 締 役	加 賀 山 健 次
取 締 役	山 元 啓 介 ^{※1}
取 締 役	米 田 彰 宏
取 締 役	小 野 達 郎
取 締 役	西 堀 祐 介
取 締 役	竹 下 俊 一
取 締 役 (社 外)	金 重 凱 之 ^{※2}
取 締 役 (社 外)	近 本 晃 喜 ^{※2}
監 査 役	玉 木 克 弥
監 査 役 (社 外)	鷲 海 量 明 ^{※2}
監 査 役 (社 外)	永 田 朋 之 ^{※2}

※1 2026年6月1日付にて常務取締役に異動となっております。

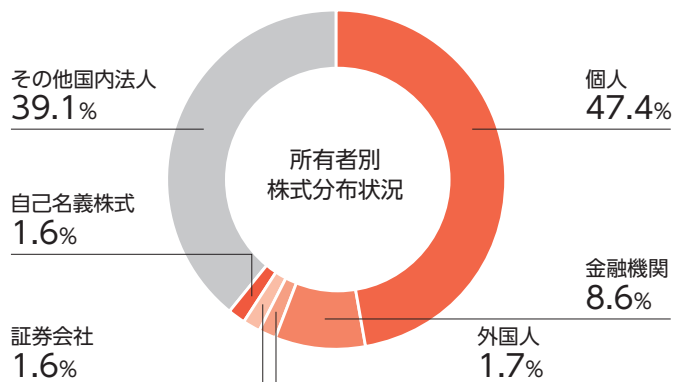
※2 東京証券取引所および福岡証券取引所の定めに基づく独立役員の要件を満たした独立役員であります。

■ 国内営業拠点の展開状況 (2026年5月31日現在)



■ 株式の状況 (2026年5月31日現在)

発行可能株式総数	100,000,000株
発行済株式総数	29,455,800株
株主数	64,668名 (単元未満株所有株主を含む)



tamahome_official



当社公式Instagramでは、タマホームで建築いただいたオーナー様宅の実例紹介など、家づくりに役立つ情報を公開しています。2026年5月現在、71万フォロワーを達成しています。

オーナー様のお宅をご紹介します

建築価格帯
2,500～
2,999万円

家族の笑顔が集まる、
動線美と収納美が
際立つ住まい

大阪府H様邸

施工面積：122.10㎡(36.98坪)※お引渡し：2025年11月

tamahome_official ● 6週間前

施工事例リニューアルしました！
「家族の笑顔が集まる、動線美と収納美が
際立つ住まい」
大阪府H様邸 (施工面積122.10㎡)

全国のタマホームの展示場にて
「良コスト(住宅)をご体感いただける
モデルハウス見学会を
5月9日(土)～6月7日(日)の期間で開催！
事前予約のうえご来場ください！
*QUOカードPay最大4万円分を差し！
この機会に是非ご来場ください。
詳細はプロフィールに掲載のURLまたは
当社ホームページ (tamahome.jp) にて
ご確認ください。

1,034 0 2 7 7

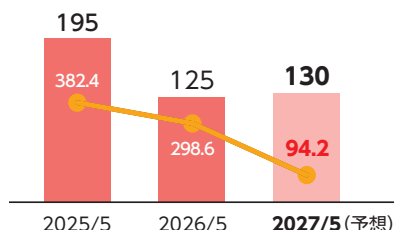
6月1日

株主還元について

2026年5月期 配当金 **125円**

当社は、株主の皆様への利益還元を重要な経営課題の一つと認識し、経営成績に応じて株主の皆様への利益還元を継続的に行うことを基本方針としています。2026年5月期の年間配当金は、1株当たり125円とさせていただきます。なお、2027年5月期の配当金は、1株当たり130円を予定しています。

配当金／配当性向 ■ 円 ● %



株主優待制度のご案内

株主の皆様の日頃からのご支援への感謝と、当社株式への投資魅力を高め、より多くの株主様に中長期的に当社株式を保有していただくこと、およびより多くの皆様に当社の事業へのご理解をいただくことを目的としています。対象は毎年11月30日現在の株主名簿に記載または記録された1単元(100株)以上の当社株式を保有されている株主様となります。

【概要】「株主様限定 特製クオ・カード」を中間期に年1回、贈呈いたします。

保有株式数	保有3年未満	保有3年以上
100株以上	2,000円分	4,000円分

※2025年11月30日基準日より適用

株主名簿に記載されている株主番号が変更されると、保有期間が中断されてしまいますのでご注意ください。

下記の事項に該当する場合は、当社の株主名簿に記載されている株主番号が変更となる可能性がございますので、ご注意ください。株主番号の変更の有無については、株式をお預けの証券会社にお問い合わせください。

【株主名簿に記載されている株主番号が変更となる可能性のある事例】

▶株主名簿の登録が変更された場合

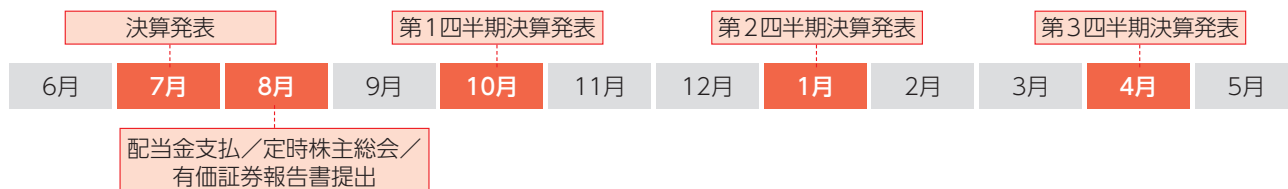
- ・婚姻や転居により、株主名簿に記載の氏名・住所が変更となった場合
- ・相続などにより株式の名義人が変更となった場合
- ・株式をお預けの証券会社を変更した場合

▶株主名簿の登録から外れた後、再度登録された場合

- ・証券会社の貸株サービスをご利用されている場合*
- ・保有株式を全て売却し、権利付最終日までに同じ銘柄の株式を買い戻した場合
- ・お預けの証券会社で保有株式を全て売却し、別の証券会社で同じ銘柄の株式を購入した場合

※貸株サービスをご利用された場合、株式の所有権が貸出先に移転するため株式の名義が変更となります。なお、貸株をご本人の名義に戻した時点で新たに株主番号が割り当てられる可能性があります。

IRカレンダー



株主メモ

事業年度	毎年6月1日から翌年5月31日まで
定時株主総会	8月中
基準日	5月31日
公告掲載方法	電子公告により行います。ただし、事故その他のやむを得ない事由によって電子公告による公告ができない場合は、日本経済新聞に掲載して行います。
単元株式数	100株

株主名簿管理人	東京都千代田区丸の内1-3-3 みずほ信託銀行株式会社 本店証券代行部
特別口座の口座管理機関	みずほ信託銀行株式会社 証券代行部
郵便物送付先 電話お問い合わせ先	〒168-8507 東京都杉並区和泉2-8-4 フリーダイヤル 0120-288-324 (土・日・祝日を除く 9:00~17:00)
取扱店	みずほ信託銀行株式会社 本店および全国各支店

(ご注意) 証券会社に口座をお持ちの場合、お取引の証券会社へお申しください。未払配当金の支払、支払明細発行については、「特別口座」の郵便物送付先・電話お問い合わせ先・取扱店をご参照ください。

タマホーム株式会社 経営企画部 〒108-0074 東京都港区高輪3丁目22番9号 TEL: 03-6408-1200 FAX: 03-6408-1210

当社の中期経営計画、業績・財務情報、株主優待制度、株主基本情報など、詳しい情報につきましては、お手数ですが、当社ホームページ「企業・IR情報」内の「IR情報」をご覧ください。

